

事業番号	05 06 24	事業改善シート（25年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	先天性代謝異常等検査事業			担当課	部局	健康福祉部	
					課・室	保健・疾病対策課	
総合5か年計画	プロジェクト			E-mail	hoken-shippei@pref.nagano.lg.jp		
	施策の総合的展開	7-2 子育て先進県の実現		実施期間	S54 ~		
		3 子育て支援体制の充実					

1 事業の概要

目指す姿	治療法が確立されている先天性疾患を早期に発見することにより、後の治療と相まって乳幼児の心身障がい・死亡を防ぎ、健康の保持増進を図る。		
現状	現在、6疾患の検査を実施し、年間10人前後の患者が発見されている。平成23年3月31日付で厚生労働省雇用均等・児童家庭局から多くの疾患の検査ができるタンデムマス法の早期導入を要請する通知が出された。タンデムマス法導入により、乳幼児突然死症候群を引き起こす疾患を発見することもできるため、長野県でも早期に導入する必要がある。全国では、平成24年度までに導入した都道府県が26、25年度導入を予定している都道府県が18となっている。(H24.12福井県調査)		
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】	
	県民との協働による実施：検討中	障害者基本法第31条 乳幼児の健康診査及び保健指導要領(国)先天性代謝異常等検査事業実施要領(県) 先天性代謝異常の新しい検査法(タンデムマス法)について(国通知)	

事業内容	① 成果目標(H25)					
	検査対象疾患を従来の6疾患から19疾患へ増やし、疾患が発見された児へのフォロー体制を整備する。(タンデムマス法による検査16疾患。従来の検査法による3疾患。)					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H25事業実績	H25 (当初)	H25 (決算)	H26 (当初)
	先天性代謝異常等検査	委託	半年間の準備(検査機器の導入、正常値の設定等)を行い、10月から本格実施した。委託先:長野県立こども病院	55,266	53,640	58,786
マス・スクリーニング連絡協議会	直接	(H26事業)	0	0	74	
		合計	55,266	53,640	58,860	

事業コスト	区分(単位:千円)	23年度	24年度	25年度	26年度
	前年度繰越				
	当初予算	39,482	38,909	55,266	58,860
	補正予算				
	合計(A)	39,482	38,909	55,266	58,860
	国庫支出金	0	0	0	0
	県債				
	その他()				
	一般財源	39,482	38,909	55,266	58,860
	決算額(B)	39,257	37,327	53,640	
概算職員数(人)	0.10	0.15	0.20	0.20	
概算人件費	826	1,239	1,652	1,652	
概算事業費(B(A)+C)	40,083	38,566	55,292	60,512	

成果目標の達成状況					
項目	H24末(実績)	H25 目標	H25 成果	H25 達成状況	H26 目標
検査対象疾患	6	19	19	達成	-

目標に対する成果の状況	平成25年10月からタンデムマス法を導入し、検査対象を6疾患から19疾患に拡大し、目標達成した。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 正確な検査実施と疾患が発見された児のフォロー体制の構築。 効果的で適正な実施について、マス・スクリーニング連絡協議会で検討。
--------------------	--